

# 羅針盤

令和元年度第9号(通算311号)  
令和元年12月13日(金) 発行  
岡山県総合教育センター  
Tel (0866)56-9101 Fax (0866)56-9121

生徒指導体制の点検・見直しをしましょう

## いじめ問題に焦点を当てて

年間の取組をPDCAサイクルで考えると、点検・見直し(C)の時期を迎えました。本号では、いじめ問題に焦点を当て、振り返る際の主なチェックポイントや、次年度に向けての取組例について紹介します。



### いじめ問題に関する取組の振り返り～主なチェックポイント～

#### 教職員個人としての振り返り

- いじめの未然防止の観点に立ち、学級(HR)経営や授業場面等において、互いを尊重し認め合う集団づくり等、開発的・予防的生徒指導の充実を図ったか【未然防止】
- いじめの定義を正しく理解し、日常の観察(表情・服装・友人関係等)やアンケート調査、面談等のあらゆる機会を通じて、早期発見に努めたか【早期発見】
- いじめを発見したり、いじめの通報・相談を受けたりしたとき、いじめられた児童生徒の安全を確保し、寄り添いながら支援ができたか【いじめへの対処】
- いじめの疑いを確認したとき、些細な事でも一人で情報を抱え込むことなく、学年主任に報告するなど、速やかに学校の組織対応につなげたか【いじめへの対処】

#### 学校組織としての振り返り

- いじめの定義や学校の基本方針は、全教職員で共通理解されているか【体制づくり】
- 児童生徒のいじめ問題に対する主体的な活動を学校で推進したか【未然防止】
- 児童生徒への情報モラル指導や保護者への啓発を実施したか【未然防止】
- いじめの疑いがあることが確認された時点で、その情報を特定の教職員が抱え込むことなく、速やかに組織として共有ができたか【早期発見】
- 認知した全てのいじめに対し、速やかにいじめ対策委員会を開き、その解消に向け、組織として早期対応にあたったか【いじめへの対処】
- 事案に応じて、地域や関係機関等との連携協働の必要性を確認し、連携したか【連携】
- いじめの認知及び対処を契機として事例を検証し、いじめの未然防止、早期発見と対処の方法等について改善を図ったか【検証・改善】
- 学校の基本方針にある取組を学校評価項目に位置付け、点検・評価したか【点検・評価】

### 次年度に向けての取組例

- ☆ 「学校いじめ問題対策基本方針」の見直し
- ☆ いじめの未然防止に関する校内研修の実施・参加
- ☆ 解消していないいじめも含め、情報共有と協働連携のための次年度への引き継ぎ
- ☆ 児童生徒のいじめ問題に対する主体的な活動等を、次年度の年間計画に組み込む



参考資料 岡山県教育委員会(平成30年1月)「岡山県いじめ問題対策基本方針」及びその「概要版」(担当・生徒指導部)

次回の発行は、令和2年1月17日(金)の予定です。

【バックナンバー】<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/sougou/koho/>